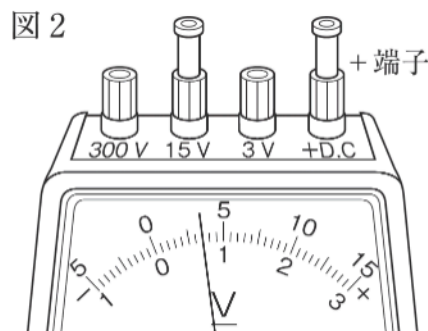
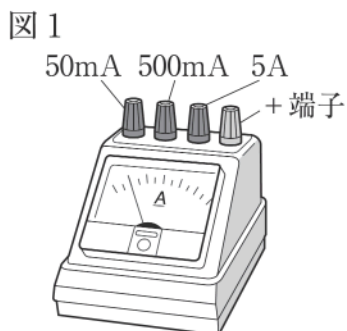


回路・電流計と電圧計

電圧計と電流計の使い方・読み取り **B** 5分

1. 図1は電流計，図2はある電熱線の両端にかかる電圧を測定したときの電圧計を示したものである。次の問いに答えなさい。



(1) 回路を流れる電流の大きさがわからないとき，電源の+極側，-極側からの導線につながるのほどの端子か。次のア～エからそれぞれ1つずつ選びなさい。

ア 50mA イ 500mA ウ 5A エ +端子

+極側	[1]
-極側	[2]

(2) 測定の結果，回路を流れる電流が0.150 A とわかった。このとき，電源の+極側，-極側につながっていたのはどの端子か。次のア～エからそれぞれ1つずつ選びなさい。

ア 50mA イ 500mA ウ 5A エ +端子

+極側	[3]
-極側	[4]

(3) 図2の電圧計で測定した電熱線の両端にかかる電圧は何Vか。

[5]

2. 次の問いに答えなさい。

- (1) 電熱線 P と Q を用いて、図 1 のような回路をつくった。電熱線 P に加わる電圧と、電熱線 P に流れる電流が測定できるようにしたい。図 2 に電圧計と電流計の電気用図記号を用いて作図し、回路図を完成させなさい。

図 1

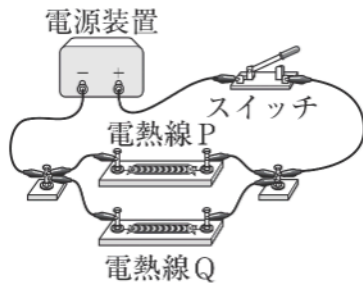
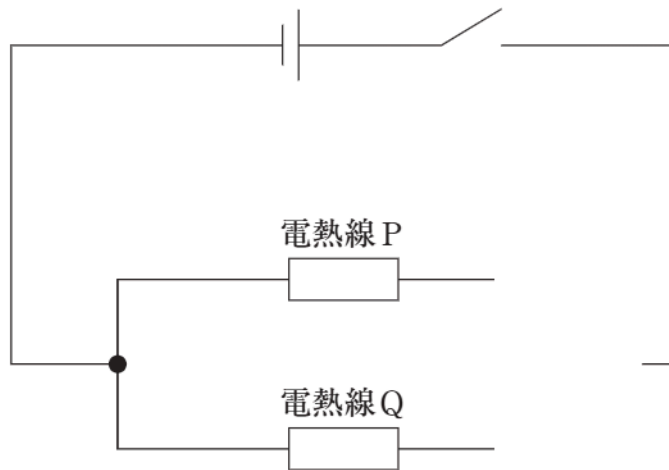


図 2



[6]

- (2) 図 3 の回路で、X 点を流れる電流が測定できるようにしたい。図 4 に示した実験器具をあと 4 本の導線でつなぎ、回路を完成させなさい。

図 3

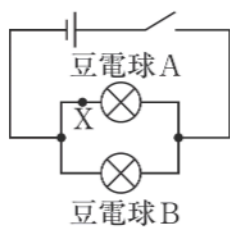
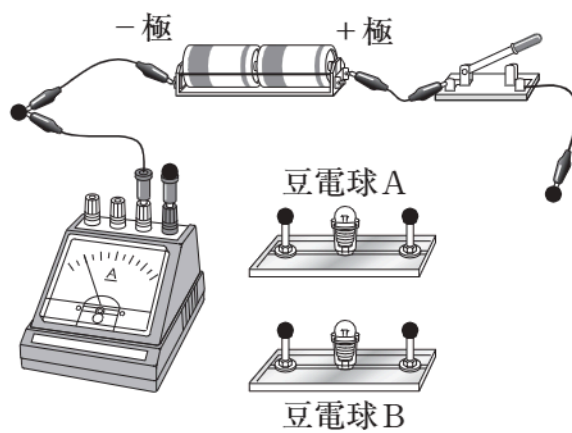


図 4



[7]